

## 「進めよともにたじろがず」

島根県立浜田高等学校

校長 西藤 昌裕

総体壮行式を行うにあたり、試合に出場する選手諸君並びに応援する浜高生全員にエールを送ります。

県総体は単に体育系部活動の全国大会予選であるのではなく、各高等学校の学校としての総合力、底力が問われる重要な大会です。それ故、浜高と同様、各校とも総体激励週間を設けて学校全体で各部を応援し、総体に向けて気運を盛り上げていきます。選手諸君は浜高の榮譽をかけて戦うものであり、決して怯むことなく、臆することなく全力で試合に臨んでほしい。

そして、浜高生らしい潑刺とした元気あるプレーで、全県下に「浜高健児ここにあり」と知らしめる敢闘を見せてほしい。3年生は3年間の君たちのすべての思いを込めたプレーや演技を、2年生は何よりも浜高生らしい伸び伸びとしたプレーや演技を、そして1年生は総体への思いを込めた先輩たちのプレーや演技を目に焼き付け、大声援を送ってほしいと思います。

さて、選手諸君の目標は優勝すること、そして全国大会に出場してよい成績をあげることであると思います。特に、本年度は「2016情熱疾走中国総体」が地元で開催されることもあり、その思いは一入でしょう。

しかしながら、実際のところ、勝利を手にするのはそんなに簡単なことではないということは、君たち自身がこれまでの経験のなかでよく認識しているところです。ただ、県総体で対戦する強豪校の選手も、君たちと同じ高校生であることに違いはなく、これまでの対戦で苦い思いをしてきた選手やチームに対しても、勇気ある挑戦者として死力を尽くして相手に当たれば活路も開けます。

幾多の栄光を手にした君たちの先輩も身につけた「浜高」のゼッケンやユニフォームは、君たちが思っている以上に相手に重圧を与えるとともに、逆に君たちには大きな力を与えてくれるはずです。浜高生であることを誇りに思い、己を信じて勝利に向かって全力を尽くす、選手諸君の最後まであきらめない奮闘に期待します。そして、昨年度の男女総合成績第3位を上回る成績をあげてくれるものと信じています。

みんな頑張れ、浜高生頑張れ。

(県総体壮行式激励のことば平成28年5月記)

